
私の想いはあなただけ?

すずな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の想いはあなただけ？

【Nコード】

N0239Y

【作者名】

すずな

【あらすじ】

かつこいいと思った人が席となり！？

恋愛初心者 神崎南と

俺様だけど意外と胸キュン 小野葵の

ドキドキしまくる

ストーリー

めちゃドツキン

私は高校1年生。

今は高校の入学式が始まる前…

時間があるので自己紹介をします。

私は神崎 南。15歳。

恋愛経験なし

ごく普通な女の子。

そんな私には目標がある

高1で彼氏を作ります！

がんばれ

わ・た・し！

「ごほん、えー本日は…」

あっ

入学式始まってたみたい

高校生活楽しみい！

俺は今日から高1だ。

俺は小野 葵。15歳。

今は入学式で校長の

長々しい話が終わった所

今から教室に行く

そーいえば

さっき

周りの男どもが

クラスの中に

可愛い子が

いるって言ってたな

俺は興味ないけど…

やっとおわったー！

いつ聞いても

校長の話は長いなあ（笑）

ん??

なんか

視線が…

じいーーーーー

なっ 何なんだ

この視線は…

ん？

「あの子めちゃ可愛いじゃん」

確かにそう聞こえた！

え…

あれ？

じーーーーっと

見られてる中に

他のところ見てる人がいる

なんかめっちゃかつこいい

その人も

女子にめっちゃ見られてる…

かわいそうに…

って自分もだよ…

この視線つらいなあ…

あーなんなんだよ（怒）

うぜーな（怒）

こっち見んなよ（怒）

言っても言っても

見てくる…

女子の中にひとり

俺みたいな奴がいる

男どもが

じーーーーーっと

見てる

あの男ども

人の気持ちも

知らないで！

そう思つてると

「行きますよぉー」

声が聞こえた。

どうやら

教室に行くみたいだ。

隣の席

うるさくなければ

いいな…

席はどこだ??

あつ

前から4番目

意外といい席だ！

となりは?

小野葵君?

どんな子だろう???

意外とカッコよかったり?

たのしみだわあ!

俺の席は…

前から4番目

となりは?

神埼南。

あっ

男どもが

可愛いつて

言つてた奴か

俺の席の隣には

もう座つてた。

うん

興味無いって言ったの

ごめんけどなし。

めちやくちゃ

可愛いんですケド…

心臓バクバク

やばい…

まー

落ち着いて

席に行こう。

それと

神埼南を

みてた人々の方

男ども扱いして

すいませんでした…

今度からは

気をつけます。

本当にすいませんでした。

では

席に行つてきます。

「お前神埼南っていうのか？」

「うん」

「よろしくな」

「うん。よろしく」

「葵君だったよね？」

「あっ ああ」

あー

やばいぞ

どうしよう

これじゃあ

心臓もたねーぞ

えー

私の隣って

あの

かつこいって

おもった

葵君？

これは

夢ですか？

現実ですか？

うんー??

現実だと

信じよう！

いいよね??

心臓持つかなあ??

ほんと

まじかだと

かつこいいなあ！

？2巻に続く？

めっちゃドツキン（後書き）

中学1年が書いたものですので文字の間違いがあるかもしれません。
すいません。

席が隣い！？（前書き）

かつこいい葵が隣の席で話しかけてきた！？
これって夢？？
それとも現実？？

席が隣い！？

何で…

席が隣って…

まさに

コレあり！？

だよね（笑）

こんなんじゃないあ

落ち着いて勉強出来ないじゃん！

我慢するしかないけどさあ！

だって今から

先生席変えてください

なんて言ったら

なんてしつれないなことか…

もしかしたら

葵君見てた全員に

殺されるかも…

ぎゃーーー

どーしよう

殺されたら…

まさに

チーン。。。。

もー嫌

なにも考えないで

勉強…

じーーーーーーーーーーーーーーーーい

????????????

何だ???

いまの

じ――――――い

は??

もしかして…

なっ　なんで――――――

なんでこつちみてんの??

あたしの顔そんなに変??

ほっというて勉強しちゃうお!

じ――――――

い

さっ　さっきよりも

し…視線が怖い…

もうおもいきって

聞く!

「ねっ　ねえ?」

「ん?」

「あたしの顔変??」

「うん。」

「そっか…」

な…なんなんだ

この会話…

やっぱり顔変なんだ…

「おい」

「あい」

「顔変じゃあないからな」

「え…」

「それだけ」

「じゃあなんで顔みてたの??」

「いやあ…」

なんで顔見たのって…

言えるわけ

ないだろ!?

顔が可愛いから見とれてましたなんて…

俺気になりだしたのかな??

一目惚れ??

なわけねえし…

あー

何なんだ

この感情は…

もう少し考えながら

整理していくか…

「なっなあー」

「なに？」

なんだその顔

誘ってんのか??

半殺しみたいな??

いや

いつもこんな感じで

しゃべってんのか??

ただの天然ってか?

いいなあー

天然でここまで

出来て…

ほんと凄いなあ

感心・感心

ってかんしんするなあああああ

そうだ

俺の彼女ってどんな奴なんだ?

可愛い??

セクシー?

年上？

年下？

やっぱ

神崎みたいな奴が

いいよなあ…

つてえー

なぜに？？？

まーいいや

いいこと考えた

明日…

？3巻に続く？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0239y/>

私の想いはあなただけ？

2011年10月29日20時03分発行